



親子タイム、始まります。

3月15日(木)から、「親子タイム」が始まります。毎週木曜日10:30~11:30までの間、館内(学習室は除きます)にBGMが流れます。小さなお子様連れの方も気兼ねなく図書館を利用いただけます。

第2・第4木曜日には、「赤ちゃんからのおはなし会」もありますので、ぜひご来館ください。



イベントカレンダー



- ◆3月8日・22日(木曜日) 10:30~10:50
赤ちゃんからのおはなし会
- ◆3月9日(金曜日) 13:00~14:00
大人のおはなし会
- ◆3月10日(土曜日) 14:00~15:00
おはなしと工作会
「ホワイトデーはこれできまり!ハートのしおいをつくろう」
- ◆3月14日(水曜日) 10:00~12:00
大人のためのコーヒー講座(全3回)
第3回「コーヒーの豆知識その3&コーヒージャーニー編」
- ◆3月21日(水曜日) 13:00~15:00
金城学院大学連携企画 豆本講座
- ◆3月24日(土曜日) 14:00~15:00
むかしばなしのおはなし会
- ◆3月25日(日曜日) 10:30~11:30
美しい姿勢教室~猫背・肩こりも解消!~
- ◆3月28日(水曜日) 10:30~11:00
Let's enjoy English!
- ◆3月29日(木曜日) 10:00~11:30
子どもと本の講座 ストーリーテリングを楽しんでみましょう
※各イベントの詳細は、館内掲示・配布物をご覧ください

3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■は休館日です。



4月の展示予定

- 月間テーマ展示
メルヘンの世界を旅しよう
- ミニ展示
春はスイーツ



♪大人も楽しめるメルヘンな本を集めた月間展示と、お菓子の本を集めたミニ展示を予定しています。

開館時間: 火~土 9:30~19:00 日曜日・祝日 9:30~17:00
休館日: 毎週月曜日(祝日にあたる時は開館、直後の平日を休館します)
毎月第3金曜日(祝日にあたる時は開館します) 年末年始

～新着図書 Pick UP! (1月～2月に新しく入った本)～

【文学】

- 『口笛の上手な白雪姫』 小川洋子 著(幻冬舎)
- 『百年泥』 石井遊佳 著(新潮社)
- 『風神の手』 道尾秀介 著(朝日新聞出版)
- 『玄鳥さいて』 葉室麟 著(新潮社)
- 『蒼き山嶺』 馳星周 著(光文社)
- 『海馬の尻尾』 荻原浩 著(光文社)
- 『ハリケーン』 高嶋哲夫 著(幻冬舎)
- 『護られなかった者たちへ』
中山七里 著(NHK出版)

【文学以外】

- 『文字に美はありや。』 伊集院静 著(文藝春秋)
- 『働く女子のキャリア格差』 国保祥子 著(筑摩書房)
- 『日本の神様解剖図鑑』
八百万の神々の起源・性格とご利益がマルわかり、
平藤喜久子 著(エクスタレージ)
- 『極める愉しむ珈琲事典』 西東社編集部 編(西東社)
- 『雑草はなぜそこに生えているのか』
弱さからの戦略、
稲垣栄洋 著(筑摩書房)



～志段味図書館スタッフのおすすめ本～

「ニッポンのタワー LOVE TOWER!」

豊科穂 監修(朝日新聞出版)

日本には多くのタワーがありますが、皆さんはどんなタワーが好きですか？

この本には、展望が自慢のタワーや動くタワーなど、日本にある色々なタワーが紹介されています。一度は上ってみたいタワーランキングも載っているので、旅に出る時の参考にしてみてもいいかもしれません。



「翻訳できない世界のことば」

エラ・フランシス・サンダース 著イラスト
前田まゆみ 訳(創元社)

ワルデアインザムケイト……森の中で一人、自然と交流するときのゆたいたしな孤独感(ドイツ語)。

世界には色々なことばがあり、他の国のことばではそのニュアンスがうまく伝わらないことばがあります。そんな「翻訳できないことば」たちが持つ、絶妙な感覚を味わってみてはいかがでしょうか。

◆ティーンズおすすめ本◆

「10代のための座右の銘 今を変える未来を変える」

大泉書店編集部 編(大泉書店)

あなたに座右の銘はありますか？座右の銘は、いつも自分のそばにある戒めや励ましの言葉です。この本には、誰もが一度は耳にしたことがあるような偉人の言葉がたくさん載っています。尊敬する偉人の言葉や心に響いた言葉を、ぜひあなたの座右の銘にしてみてもいいかもしれません。

